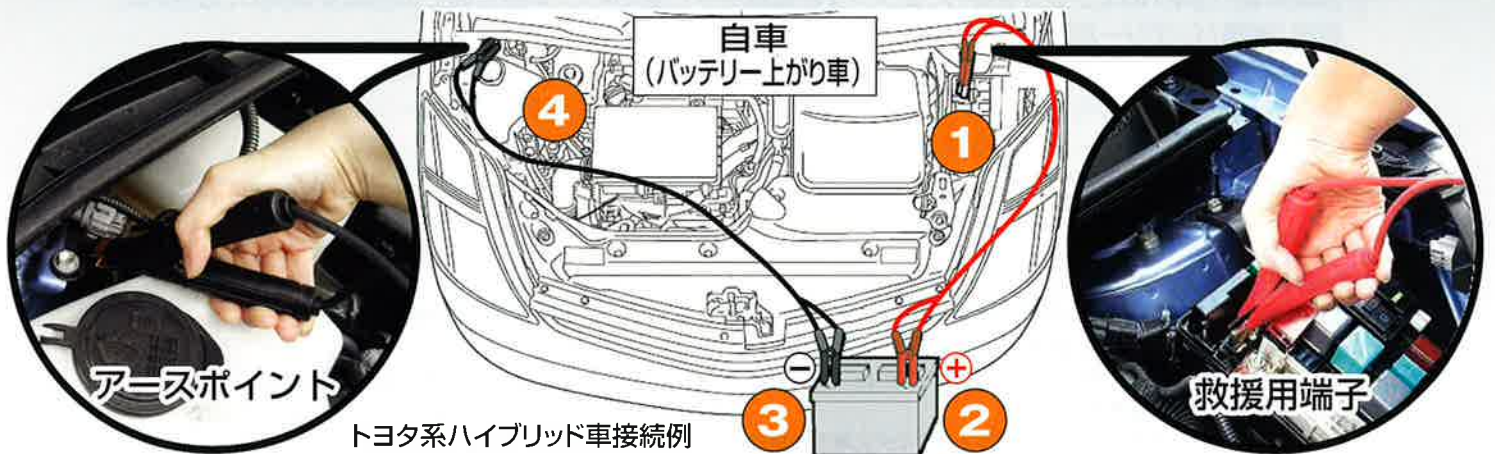


W マルチブースターケーブル

NEW

ハイブリッド用 ダブルコード

セイワのハイブリッド用Wマルチブースターケーブルは
どんなに奥まった狭い箇所でも、どんな小さな救援用端子や
アースポイントでも全て接続可能



トヨタ系ハイブリッド車接続例

他車(救援車)

①～④は接続順序

軽自動車から
2トントラック
すべてOK!



実用新案 CN ZL 2006 2 0085029.5
USA P.PAT 29312888

JANコード	品番	適合バッテリー	A(アンペア)	長さ(m)	入数(1ケース)	パッケージ	備考
4968314081015	SBH-35	12V・24V	100	3.5	10	キャリーバッグ(白枠)	
4968314081022	SBH-50	12V・24V	100	5	10	キャリーバッグ(赤枠)	

セイワの自動車電装用品

MADE IN JAPAN



セイワのダブルコードブースターケーブルの特徴



- 従来のブースターケーブルは単線を使用しておりました。セイワではダブルコードを採用することにより、素晴らしい成果が得られました。従来の単線のブースターケーブルのような急激な温度上昇が抑えられ、より安全により経済的に使用できます。
- 従来の単線ブースターケーブルでは使用時に電気抵抗の大きいバネが発熱し製品劣化が生じたのですが、ダブルコードにすることによりクリップ両側から電流が流れる為、バネにかかる負担が減少し商品寿命が長くなりました。
- 従来のブースターケーブルでは単線の為、使用時クリップとクリップ、クリップとコードが絡まりやすかったのですが、ダブルコードにすることにより絡みにくくなり、便利になりました。



トヨタハイブリッド車(ボンネット内部救援端子付き車両)のブースターケーブル使用方法



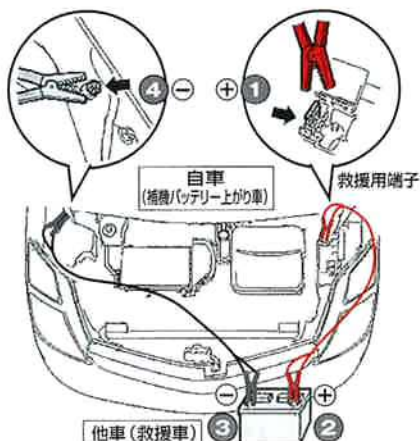
- ①自車の救援用端子にプラス側クリップ(赤)をしっかり挟んでください。
- ②救援車(他車)のバッテリーのプラス端子にもう片側のプラス側クリップ(赤)を挟みます。
- ③救援車(他車)のバッテリーのマイナス端子にマイナス側クリップ(黒)を挟みます。
- ④自車の救援用端子からなるべく離れた位置(アースポイント)にもう片側のマイナス側クリップ(黒)を挟みます。
- ⑤救援車側(他車)のエンジンをかけ、エンジン回転数を少し高めにし、約5分間その回転を保持し、応急的に自車(補機バッテリーあがり車)の補機バッテリーを充電します。
- ⑥救援用端子は他車から応急的に補機バッテリーを充電するためのものです。この救援用端子を使用して他車のバッテリーあがりを救援することはできません。万一、他車を救援する際にはトランク内に設置されている補機バッテリーのターミナルを直接使用してください。(下記接続例をご覧ください)

注意事項:

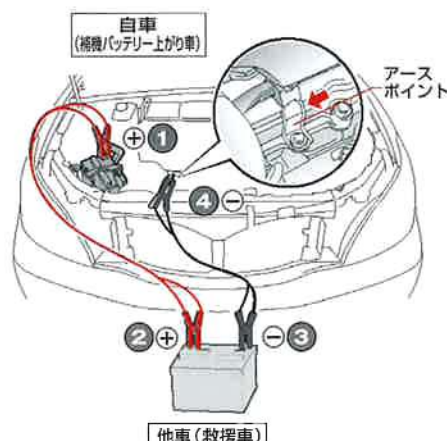
- バッテリー上がりの際の対処法については、各車の取扱説明書に添い行ってください。
 - 救援車のバッテリーは12ボルトであるか24ボルトであるか確認してください。(12Vには12V、24Vには24V)
 - 救援用端子の位置については、各車の取扱説明書を参照してください。
 - アースポイントは救援用端子からなるべく離れた位置にとってください。万一、マイナス側クリップ(黒)がはずれ、救援用端子に接触した場合火花が発生し大変危険です。
 - ブースターケーブルを接続するとき、プラスとマイナス端子を絶対に接触させないでください。
 - 火気を補機バッテリーに近づけないでください。充電中は可燃性ガスが発生し引火する恐れがあります。
 - 充電中は補機バッテリーに近づかないでください。希硫酸の含まれるバッテリー液が噴き出す恐れがあり、目や皮膚に付着すると重大な傷害を受ける恐れがあり危険です。万一、付着したときはすぐに大量の水で洗浄し、医師の診察を受けてください。
 - ブースターケーブルを接続したり取り外すときはファンやベルトなどに触れたり、近づかないでください。手や衣服が巻き込まれて思わぬ事故につながる恐れがあります。
- 各車の取扱説明書及びマニュアルを確認し作業していただくようお願いいたします。

《ブースターケーブル接続例》

A.救援用端子設置車



B.ボンネット内バッテリー搭載車



C.トランクルーム内バッテリー搭載車

